

## 安全データシート

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

1/8

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 (製品名) ライオン GRLLC-C 材  
会社名 住友大阪セメント株式会社  
住所 東京都千代田区六番町 6 番地 2 8  
担当部門 建材事業部  
電話番号 03-5211-4752  
FAX 番号 03-3221-5624  
緊急連絡先 建材事業部技術グループ  
緊急連絡先電話番号 047-457-7651

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

火薬類 : 分類対象外  
可燃性/引火性ガス : 分類対象外  
可燃性/引火性エアゾール : 分類対象外  
支燃性/酸化性ガス : 分類対象外  
高压ガス : 分類対象外  
引火性液体 : 分類できない  
可燃性固体 : 分類対象外  
自己反応性化学品 : 分類できない  
自然発火性液体 : 分類できない  
自然発火性固体 : 分類対象外  
自己発熱性化学品 : 分類できない  
水反応可燃性化学品 : 分類できない  
酸化性液体 : 分類できない  
酸化性固体 : 分類対象外  
有機過酸化物 : 分類できない  
金属腐食性物質 : 分類できない  
急性毒性  
経口 : 区分 4  
経皮 : 区分 5  
吸入 (ガス) : 分類対象外  
吸入 (蒸気) : 区分外  
吸入 (粉塵、ミスト) : 区分外  
皮膚腐食性/刺激性 : 区分外

## 安全データシート

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

2/8

眼に対する重篤な損傷性/刺激性	: 区分外
感作性	
呼吸器	: 分類できない
皮膚	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 区分外
発がん性	: 区分外
生殖毒性	: 区分外
特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)	: 区分外
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	: 区分外
吸引性呼吸器有害性	: 区分外
水生環境	
急性有害性	: 区分外
慢性有害性	: 区分外

### GHS ラベル要素



#### 危険有害性情報:

飲み込むと有害

皮膚に接触すると有害のおそれ

#### 注意書き:

##### 《安全対策》

使用前に本 MSDS を読み、全ての安全情報を理解するまで取り扱わないこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

##### 《応急措置》

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

暴露した時、または、気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

##### 《廃棄》

内容物や容器を、国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

### GHS 分類に該当しない他の危険有害性

#### 有害性:

眼に入ると刺激がある。

## 安全データシート

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

3/8

継続的な皮膚接触により炎症を起こす場合がある。

環境影響:

河川・湖沼等に流入すると広範囲にわたり汚濁させる。

物理的及び化学的危険性:

特になし

重要な徴候:

特になし

想定される非常事態の概要:

特になし

国/地域情報:

分類基準に該当しない

### 3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別:

混合物

化学名又は一般名:

合成ゴム系混和材

化学式:

非公開

濃度又は濃度範囲:

化学名又は一般名	略号	濃度又は濃度 範囲	官報公示整理番号		CAS No
			化審法	安衛法	
スチレン・ブタジエン共重合体	—	40～50%	非公開	非公開	非公開
水等	—	50～60%	非公開	非公開	非公開

法規制対象成分:

成分	安衛法	PRTR 法
スチレン・ブタジエン共重合体	表示・通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない
水等	表示・通知対象物に該当しない	指定化学物質に該当しない

GHS 分類に寄与する不純物及び安定化添加物:

特になし

### 4. 応急措置

吸入した場合:

エマルションは水を分散媒体とした揮発性の低い水性液体で吸入の可能性は少ない。

もし気分が悪くなった時は、空気の清浄な場所に移り安静にする。

## 安全データシート

皮膚に付着した場合:

接触部位を水・石鹼で十分洗い流す。

カブレの出た場合は医師の診断を受ける。

眼に入った場合:

清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合:

直ちに医師の処置を受ける。

最も重要な徴候及び症状:

特になし

応急処置をする者の保護:

救助者が有害物質に触れないよう手袋やゴーグルなどの保護具を着用する。

医師に対する特別な注意事項:

特になし

### 5. 火災時の措置

消火剤:

本製品は水を多量に含む為、そのままでは引火・発火等の燃焼性はない。もし、製品乾燥物に着火した場合は次の処置をとる。

水・炭酸ガス・ドライケミカル等一般消火剤。

使ってはならない消火剤:

特になし

火災時の特有の危険有害性:

特になし

特有の消火方法:

製品乾燥物に着火した場合は、注水・水噴霧・ドライケミカル等一般消火剤を使用し消火は風上から行う。

消火を行う者の保護:

消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク、給気式呼吸用保護具）を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項／保護具及び緊急時措置:

出来るだけ直接皮膚に触れないようにし、保護手袋（ゴム又は樹脂製）、保護眼鏡（ガラス又は樹脂製のゴーグルタイプ）、長靴（ゴム製）を着用する。

環境に対する注意事項:

万一、公共水域へ流出した場合は、必要に応じて所轄の消防署、警察署等の監督官庁へ届

## 安全データシート

け出てください。

本製品は河川・湖沼等に流入すると少量でも広範囲にわたり汚濁させる。

河川・湖沼等公共水域及び下水への流入は絶対に避ける。

封じ込め及び浄化の方法・機材：

漏出源を遮断し、漏れを止める。

少量の場合、乾燥砂・オガクズ・ウエス等に吸収させ回収する。

大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから回収する。

二次災害の防止策：

特になし

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：

容器から漏出させないようにし、保護手袋・保護眼鏡・マスクを着用する。

局所排気・全体排気：

特になし

注意事項：

室内での取扱いには換気を良くする。

安全取扱い注意事項：

取扱い後、うがいを行い石鹼で手を洗うこと。

保管

技術的対策：

特になし

適切な保管条件：

直射日光を避け、凍結を避けるために密閉容器で5～40℃の室内に保管する。

安全な容器包装材料：

弊社の容器及びSUS製容器等

### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：

使用に当たっては換気を良くする。

換気の悪い場所で使用する場合、換気装置を設置する。

取扱い場所の近くに洗眼、水洗設備を設置することが望ましい。

管理濃度：

設定されていない

## 安全データシート

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

6/8

許容濃度:

設定されていない

保護具

呼吸器の保護具:

特になし

手の保護具:

ゴム又は樹脂製が良い。

眼の保護具:

ガラス又は樹脂製のゴーグルタイプが良い。

皮膚及び身体の保護具:

厚手の布製で長袖、長ズボンを着用することが望ましい。

適切な衛生対策:

特になし

## 9. 物理的及び化学的性質

外観 (物理的状态、形状、色)	: 液体、乳白色
臭い (臭いの閾値)	: ラテックス臭
pH	: 8.7
融点/凝固点	: 製品 0℃
沸点	: 製品 100℃
初留点	: データなし
沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度 (発火点)	: データなし
燃焼性 (固体、ガス)	: データなし
燃焼又は爆発範囲 (下限)	: データなし
燃焼又は爆発範囲(上限)	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
比重(相対密度)	: 製品 1g/cm <sup>3</sup>
溶解性	: 製品 水に混和する
オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
その他のデータ	: 特になし

**安全データシート**

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

7/8

**10. 安定性・反応性**

化学的安定性	: 室温では安定
危険有害反応可能性	: 水との反応性はない
避けるべき条件	: 加熱・高温・直射日光・氷点下
混触危険物質	: 水禁忌物質と同一場所での保管は避ける
危険有害な分解生成物	: データなし

**11. 有害性情報**

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: データなし
呼吸器感作性/皮膚感作性	: データなし
変異原性(生殖細胞変異原性)	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器/全身毒性—単回暴露	: データなし
特定標的臓器/全身毒性—反復暴露	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

**12. 環境影響情報**

生態毒性	
魚類	: データなし
甲殻類	: データなし
藻類	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
他の有害影響	: 知見のない項目が多いので、一般環境内への廃棄は行わない。

**13. 廃棄上の注意**

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 安全データシート

作成日:1999年10月01日

改訂日:2015年03月01日

8/8

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

国連分類 : 分類基準に該当しない

国連番号 : 分類基準に該当しない

品名 (国連輸送品名) : 分類基準に該当しない

容器等級 : 分類基準に該当しない

海洋汚染物質 : 分類基準に該当しない

国内規制 : 特になし

特別の安全対策 : 特になし

輸送の特定の安全対策及び条件:

直射日光を避け、5～40℃で輸送する。

容器の破損、漏れのないことを確かめ、衝撃、転倒、落下、容器破損のないよう積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

応急措置指針番号 : なし

### 15. 適用法令

※労働安全衛生法 表示/通知対象物質及び化学物質排出把握管理促進法は、3.組成・成分情報を参照願います。

<製品>

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

《使用成分情報》

該当なし

### 16. その他の情報

本データシートは、日本工業規格 Z7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)」に準じて作成しており、製品の安全な取扱いを確保するための「参考情報」として、現時点で弊社の有する情報を取扱事業者にご提供するものです。

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しましたので、新しい知見により改訂されることがあります。

本データシートは必ずしも製品の安全性を保証するものではなく、弊社が知見を有さない危険性、有害性の可能性がありますので、取扱事業者は、これを参考として、個々の取扱い、用途、用法等の実体に応じた安全対策を実施の上、お取扱い願います。